

琉球の漆文化と科学 2019

～首里城からみえる琉球の漆文化～

日時：2019年11月9日（土）13時30分～

場所：浦添市美術館講堂

主催：浦添市美術館・明治大学（本多研究室）

日程

13:30～13:40 事務局挨拶

I <報告>

①「首里城の漆器について」～文書・記録より～

上江洲 安亨（一般財団法人 沖縄美ら島財団）

②「首里城及び御殿御用の漆器について」～浦添市美術館収蔵品他～

當山 綾乃（浦添市美術館）

③「首里城及び周辺遺跡で発掘された漆器関連資料について」

金城 貴子（沖縄県立埋蔵文化財センター）

④「首里城発掘の漆塗膜片の分析」

本多 貴之・佐々木 美保（明治大学・本多研究室）

II <企画展>

「漆芸作家シリーズ 2019」

諸見 由則（沖縄県無形文化財技術保持者・琉球漆器）

首里城の塗装改修や復元祭祀具の髹漆に関わる。

<常設展>

「漆がつなぐ・漆でつなぐ」

寄贈名品展

懇親会

*18時より、美術館近くで情報交換・交流会を予定しています。（会費制）